

# 久留米大学医学部 2017年度入学試験 解答速報 英語

2017年2月1日 実施

1	1					2				
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)					
	b	b	a	c	a	a	d	g		
2	(1)			(2)			(3)			
	1	3	6	1	3	6	1	3	6	
	f	a	c	b	f	c	d	c	a	
3	(A) たいていの場合、廃棄される電子製品はもはや旧型であるとか修理不可能であると考えられるものである。									
	(B) Classified as waste, electronic waste, fit for recycling, can sometimes be precious resource.									
4	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)					
	a	c	d	b	a					
5	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)				
	c	c	c	c	a	b				
6	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
	c	c	c	a	b	c	a	d	b	c
7	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)					
	c	b	c	a	b					

<解説>

1

1.

- (1) (b) ~ all the while being able to navigate their busy schedules (**marginally**)  
「その間彼らの忙しいスケジュールをかろうじてこなせている」
- (2) (b) Attendance in these classes is usually (**mandatory**)  
「これらの授業にはたいてい出席が義務づけられている」
- (3) (a) ~, or doing some (**fieldwork**) for a course  
「授業に向けていくらか実地調査を行う」
- (4) (c) ~, many students work part-time in order to be able to (**afford**) their university studies  
「多くの学生は大学の授業料をまかなえるようにアルバイトをする」
- (5) (a) ~, they do need to be conscientious and held (**accountable**) for everything ~  
「学生は勤勉であり、また~全てに責任を持つ必要がある」

2. [基本的に消去法で正解を絞り込む必要がある]

**(a) Gaining a university education involves multiple ways of learning.**

「大学教育を習得するには、様々な学習方法がある。」

第2段落では授業での学習形態が説明され、第3段落ではさらに様々な課外学習が必要であることが述べられていることを根拠とする。

**(b) University students have plenty of time to become engaged in full-time jobs.**

「大学生は常勤職に従事するだけの十分な時間がある。」

full-time jobs についての言及は本文中に見当たらない。

**(c) Students should spend four times more studying outside of class than inside a classroom.**

「学生は授業での学習の4倍の時間を課外学習に費やすべきである。」

第3段落第2文には、2~3倍とある。

**(d) Students around the world are very busy during their university careers.**

「世界中の学生がとても忙しく大学生活を送っている。」

第1段落3~5文に大学4年間で試練の多いもので、うまくこなさなければ卒業に影響するとの記述がある。

“university careers” という表現は本文には見当たらず、実際にも使用例はほぼ見当たらないが、他の選択肢との比較で正解とする。

**(e) A large majority of students cannot graduate from university these days.**

「最近では大部分の学生が大学を卒業できない。」

第1段落で留年する学生の存在を示唆しているものの、「大部分」といえる根拠はない。

**(f) Working a part-time job while in university poses little risk for students.**

「大学で学びながらアルバイトをすることは学生にとってほとんどリスクはない。」

第4段落第4文にアルバイトが勉学の妨げにならないように注意すべきとの記述があることから、それなりに学生にとってのリスクはあると考えられる。

**(g) Students should aim to focus mostly on studying while in university.**

「学生は在学中はもっぱら学問に集中することを目指すべきだ。」

(f)と同一の英文が根拠となる。

**(h) A large number of students devote themselves too much to their studies.**

「多数の学生は勉学にあまりにも専心しすぎている。」

本文は、大学生が勉学にいそしむことに批判的な内容を述べたものではない。

2

(1) ( f ) ( b ) ( a ) ( d ) ( e ) ( c )

Only **(a small fraction of the population was literate, but)** the production of books grew at an extraordinary speed.

(2) ( b ) ( a ) ( f ) ( d ) ( e ) ( c )

Publishers were **(interested only in books that would sell fairly quickly in sufficient numbers)** to cover the costs of production and make a profit.

(3) ( d ) ( f ) ( c ) ( b ) ( e ) ( a )

Printing indeed **(played a key role in standardizing and stabilizing these languages by fixing)** them in print, and producing dictionaries and grammar books.

3

(全訳) 急速な技術変革、低い初期投資、そして計画的陳腐化（消費者製品が一定期間の後には時代遅れになるであろうことをわかっていて生産者がそれらを製造すること）の結果、毎年処分される電子機器廃棄物の量は劇的に増えている。たいていの場合、廃棄される電子製品はもはや旧型であるとか修理不可能であると考えられるものである。廃棄物として分類されてはいるが、廃棄された電子製品は、再利用することに適しているため、ときに貴重である。例えば、アップグレードされる際に捨てられるコンピュータとそのパーツの中には、まだ十分に機能するものがたくさんある。

4

(1) Would you like to have coffee with me sometime? (お茶に誘われて)

(a) **Yes, I would really like to do that.** 「いいね、ぜひそうしたいね。」

(2) My family is traveling to Sweden next summer. (家族で来夏スウェーデンを旅行するという発言に)

(c) **Really? What are you going to do there?** 「えっ本当。そこで何をする予定なの？」

(3) Is it all right if I come over tonight? (今夜行ってもいいかな、という発言に)

(d) **Sure. That's a great idea!** 「もちろん。いい考えだね！」

(4) This summer has been very hot, hasn't it? (今年の夏はとても暑いよねという発言に)

(b) **Yes. I'm having trouble sleeping at night.** 「うん。夜寝るのに苦労するよ。」

(5) I'm not ready for tomorrow's test. (明日のテストの準備ができていないという発言に)

(a) **Didn't you study enough?** 「満足のいく勉強ができなかったの？」

5

- (1) SNS and Twitter (a)are playing important (b)roles as (c)a mean of (d)spreading information.  
→ a means
- (2) There were a (a)few cases (b)where students had failed (c)providing (d)an answer.  
→ to provide / in providing
- (3) Ken (a)was appointed manager, but he was (b)transferred (c)in a tiny branch (d)in the countryside.  
→ to
- (4) Many (a)elderly people (b)are complaining about their (c)decay (d)teeth.  
→ decayed
- (5) Their (a)careful written letter (b)implies that they (c)will sue me if I (d)don't make up for the damage.  
→ carefully
- (6) He was (a)the last person whom I expected (b)him (c)to be (d)successful in business.  
→ × (不要)

6

- (1) (c) The painting (**prominently**) displayed ...  
「目立つように展示された絵画」
- (2) (c) Violence has become so (**pervasive**) ...  
「暴力が非常に蔓延するようになった」
- (3) (c) ~ (**fluctuates**) considerably  
「～は大きく変動する」
- (4) (a) (**anti-social**) behavior  
「反社会的行動」
- (5) (b) ~ is (**optional**)  
「～は任意の選択である」
- (6) (c) (**a warrant**) for arrest  
「逮捕状」
- (7) (a) make A very (**secure**)  
「A を非常に安定させる」
- (8) (d) (**through**) the use of A  
「A を利用することによって」
- (9) (b) wait for A to (**die down**)  
「A が静まるのを待つ」
- (10) (b) an ancient (**literary**) work  
「古代の文学作品」

7

- |                       |                   |                 |                  |
|-----------------------|-------------------|-----------------|------------------|
| (1) (a) devour [auə]  | (b) flour [auə]   | (c) pour [ɔ:]   | (d) sour [auə]   |
| (2) (a) conceive [i:] | (b) forfeit [i/ə] | (c) seize [i:]  | (d) receipt [i:] |
| (3) (a) awkward [ɔ:]  | (b) hallway [ɔ:]  | (c) howl [au]   | (d) laundry [ɔ:] |
| (4) (a) courier [u]   | (b) cousin [ʌ]    | (c) double [ʌ]  | (d) southern [ʌ] |
| (5) (a) cosmos [z]    | (b) de cease [s]  | (c) disease [z] | (d) lose [z]     |

## 講評

形式：昨年と全く同じ。大問7題。

内容：

- 1 (長文) 大学生のあるべき姿に関する文章。受験生にとっては昨年より読みやすい内容。空所補充、内容一致ともに昨年よりはやや易化。
- 2 (文中語句整序) 活版印刷術の到来がもたらした影響に関する文章。文章内容は平易に見えるが、設問そのものは副詞の位置や and の並列に関して決定しにくいものが含まれるので、難易度は例年並み。
- 3 (和訳・英訳) 使えるのに廃棄される電子機器に関する文章。昨年同様、和訳・英訳ともに問題文をうまく利用したい。
- 4 (会話) 標準的。完答を目指したい。
- 5 (正誤問題) 標準的。完答を目指したい。
- 6 (文法・語法4択) 全般にやや難易度が高い。
- 7 (発音) 難易度は例年並み。過去問で練習していれば、さほど難しくはない。

全体：2016年度より文章は読み易くなり、空所補充・内容一致等に迷うところは少なくなった。反面語句整序は受験生には確実に選ぶことが難しく、どちらも差がつきにくい。大問3～5、及び大問6、7の基本的な問題をどれだけしっかりとできたかで差がつく。全体で7割が目標。

医歯学部進学予備校 **メビオ**

〒540-0033 大阪市中央区石町2-3-12 ベルヴォア天満橋

TEL 06-6946-0109 FAX 06-6941-9416

<http://www.mebio.co.jp/>

